



宇治武田病院通信

かけはし

発行 宇治武田病院

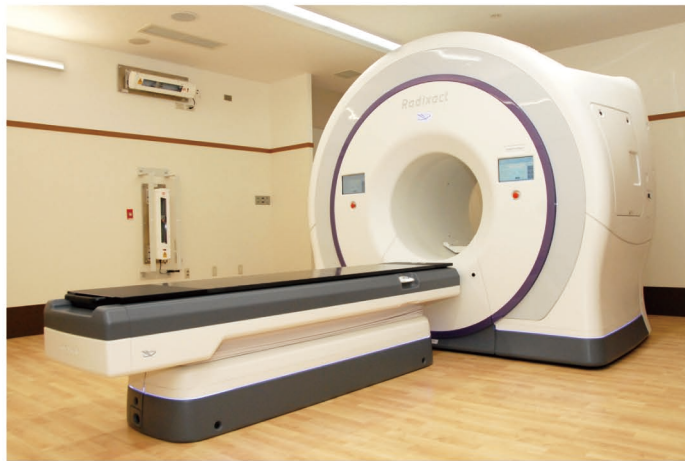
〒611-0021
京都府宇治市宇治里尻36-26
TEL 0774-25-2500(代)
FAX 0774-25-2353
URL <http://www.takedahp.or.jp/>

TomoTherapy

確かな治療へー

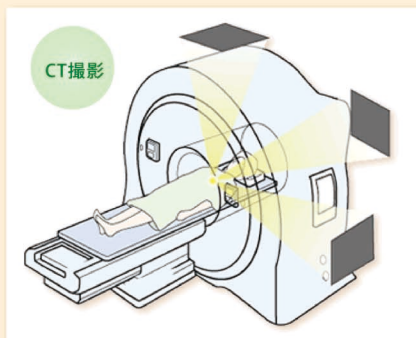
最新式 トモセラピー を導入

当院では2007年4月に近畿では初めて、全国では6台目のトモセラピーを導入し、近畿圏内をはじめ、全国から患者さんやご家族の方からも感謝の声をいただいています。今回、更なる適応範囲拡大のため最新式トモセラピーへの更新を行いました。

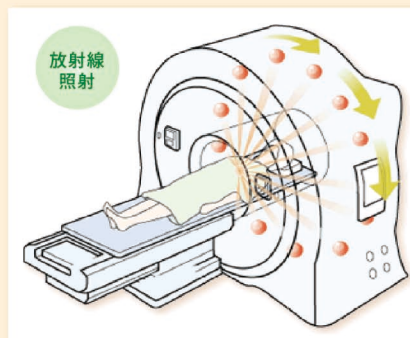


トモセラピーとは

X線によるCT撮影装置と放射線照射装置を一体化した医療機械。狭い範囲に正確に放射線を照射でき、かつ、1回の治療で複数の患部に照射できるのが特徴。次世代のがん治療との呼び声の高い「トモセラピー」により、がん治療の三本柱である「手術」「化学療法」「放射線療法」がより充実し、積極的ながん治療を行うことができるようになりました。



トモセラピーCTでがん病巣の撮影を行い、正確な位置を把握します。



360度の全方位から放射線を照射。照射口の回転と人体移動によって、複数のがん病巣への照射が可能です。

No.76 平成31年 3月31日発行

武田病院グループ経営理念

●思いやりの心

武田病院グループ基本方針

- ブリッジ・ザ・ギャップス
- 患者さんの権利の尊重
- 地球にやさしい環境づくり

宇治武田病院 基本方針

1. 安全で質の高い医療の提供のために日々研鑽し、技術と知識の習得に努めます。
2. 地域の医療機関、福祉、介護施設との連携を深め、地域医療の中核を担っていきます。
3. 患者さんとの良い信頼関係を築き、人間としての尊厳を重んじる医療を行います。
4. 患者さんを「私たちの家族」と考え、最良の結果が得られるように最善の努力を払います。
5. 環境にやさしい病院を目指します。
6. 働きやすい労働環境を創造するために、お互いを尊重する人間性豊かな医療人を目指します。
7. 仕事を通じて社会貢献できるよう努めます。



放射線治療センター長
岡部 春海 (おかべ・はるうみ)

1975年 京都府立医科大学卒
1997年 京都第一赤十字病院
放射線科部長
2007年 宇治武田病院
放射線科部長

医学博士博士学位取得
(京都府立医科大学)

日本医学放射線学会
放射線専門医

日本放射線腫瘍学会
放射線腫瘍学認定医

特色

がん病変や転移病巣など広範囲に

トモセラピーの特色としては、病変部が正常臓器と近接していても精度の高い治療を行うことが可能です。また比較的広範囲に放射線を当てることも可能です。

以前に比べてトモセラピーの適応範囲も広がっており、特に、前立腺がん治療は多く、12年間で約1000例の治療実績があります。

①

小さながん病巣、複雑ながん病巣、複数の病巣への治療が可能な全身をターゲットにした放射線治療装置

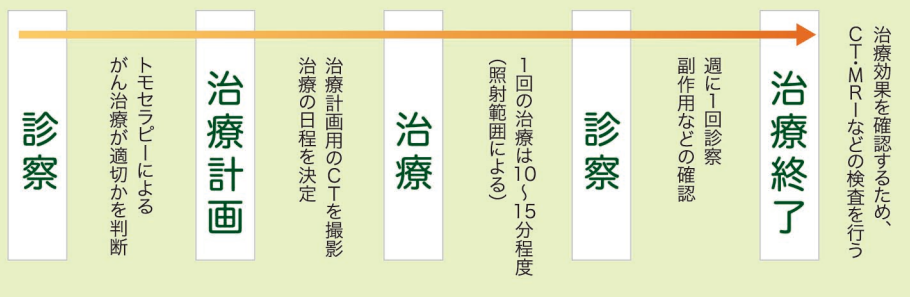
②

前立腺がん、肺がん、乳がん、子宮がん、頭頸部がん、脳腫瘍、直腸がん、肛門がんなど広範囲に適応

③

トモセラピー自体でCT撮影を行うのでがん病巣の位置確認が簡単、かつ緻密な放射線照射が可能

治療の流れ



患者さんにやさしい外来対応

通常のリニアックを利用した放射線治療に比べ、がん病巣のみを集中的に照射することができ、体への影響も少なく、照射時間は10分~15分で済み、普通の生活や仕事をしながらの外来通院治療も可能です。

なお、これまでは前立腺がんの治療に約2ヶ月必要でしたが、今後は照射期間の短縮による患者さんの負担の軽減を目指しております。

また、治療終了後も患者さんからの色々な相談事に対して対応は可能です。



患者さん、家族の方へのメッセージ

がんの発症は予防が第一です。来院される患者さん・ご家族の方には、まずそのことを時間をかけてお話をするように心がけています。高齢化が進み、同時にがん患者さんは今後も増加傾向にあると言えるでしょう。日頃の食生活や生活習慣を改善することが大切です。



地域医療連携室に新しいメンバーが増えました。山本からご挨拶させていただきます。

山本 佳弘(地域医療連携室 室長)

日頃は地域医療連携にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

この度、1月より着任しました。当院では、地域医療連携業務の更なる連携強化を図っております。また今まで通り外来受診・入院や検査が必要な時は、地域の先生方から地域医療連携室へご紹介いただければ担当診療科の医師で対応させていただきます。

また、患者様が当院で治療・検査を受けていただき症状が安定いたしましたら、地域の先生方へ診療を継続していただくようお願いし、逆紹介を推進して参ります。

従前にも増して皆様との医療連携を円滑に進め、患者様へより良い医療を提供していきたいと考えております。より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



山本 佳弘

地域医療連携室新メンバーです
よろしくお願いいたします

地域医療連携室

お知らせ

平成31年4月より最新式トモセラピーの治療を開始します。

ご予約・お問い合わせは右記の通り **0774-25-2650 (直通)**

▼地域医療連携室(直通) TEL 0774-25-2062/FAX 0774-25-2660 E-mail renkei-u@takedahp.or.jp